ご自由に
お取り
ください
TAKE FREE

鹿児島徳洲会病院広報誌

かとーく

KA TALK

2026 No.2

○部署紹介：外来
○卒後研修修了式
○特集：健康管理センター
○KATOKU INFORMATION

医療法人 徳洲会
鹿児島徳洲会病院
Medical Corporation Kagoshima Tokushukai Hospital
厚生労働省協力型臨床研修病院

部署紹介

外来

当院の外来は、23の診療科があり、看護師24名、看護補助者2名、救急救命士4名の計30名で構成されています。外来での診療や治療が安全に安心して受けられるよう、また、患者さんやご家族に満足していただけるような医療や看護が提供できるよう、努めています。

外来看護師は、常勤・非常勤に加え、子育て世代の短時間勤務者も在籍しており、平均年齢は46.8歳と経験豊富なスタッフが揃っています。また、救急救命士は4名で平均年齢は23歳のヤングマンです。

診療部門

18の診療科に加え、発熱外来を設けています。
地域の基幹病院として、医療機関からの紹介・定期受診の方、入院患者さんの継続診療など、さまざまな疾患や健康問題に対応しています。
発熱外来は予約不要で受診が可能です。検体搬送ロボット「TEMI」も活躍し、スムーズで安全な診療体制を整えています。

救急部門

二次救急病院として、主に救急車で搬送された患者さんの診療を行っています。
重症度の診断や初期治療、鑑別診断を行い、各診療科や部門と連携したチーム医療を実践しています。

検査治療部門

内視鏡検査・治療をはじめ、専門的な知識と技術を必要とする部門です。
患者さんが安心して検査や治療を受けられるよう、丁寧な対応と安全管理を徹底しています。

最後に

外来では医師をはじめ、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、医師事務作業補助者、医療ソーシャルワーカー（MSW）、医事課など多職種が連携して患者さんに関わっています。
業務は多岐にわたりますが、勉強会などを通じて外来看護の専門性の向上に努め、日々研鑽しています。
これからも患者さんやご家族に寄り添い、笑顔を大切にした対応を心がけてまいります。

2025年度　卒後研修修了式

― 共に歩んだ１年。感謝と笑顔で迎える新年度 ―

先日、当院にて2025年度の卒後研修修了式と慰労会が執り行われました。看護師として走り抜けたこの1年間、多くの壁を乗り越えて成長した新人たちの節目の一日をレポートします。

1年間の成長を胸に、決意を新たに

式典では、看護部長より研修を終えた一人ひとりに向けて、温かい励ましの言葉が贈られました。部長からのメッセージを真剣な表情で受け止める姿に、この1年間の努力と大きな成長を感じる時間となりました。これまでの歩みを振り返り、4月からの新しいステージに向けて、参加者全員が気持ちを一つにしました。

笑顔あふれる、初めてのケータリング慰労会

式典の後は、お待ちかねの慰労会を開催！今回は初の試みとして、院内ラウンジでのケータリングスタイルを取り入れました。プリセプター（実地指導者）や先輩看護師も参加し、賑やかな時間に。院内開催ということもあり、業務の合間に少しだけ顔を出してくれたスタッフも多く、会場は終始お祝いのムードと和やかな笑い声に包まれました。

支える側から、支える存在へ

会場を彩ったラウンジの飾り付けや準備は、教育委員・プリセプター・先輩スタッフが「1年間お疲れ様」の気持ちを込めて手作りしたものです。これまで多くの先輩に見守られ、支えられてきた新人看護師たち。4月からは新しい仲間を迎え、今度は「支える側」としても歩み始めます。来年は、成長した皆さんと一緒にこのお祝いの場をつくれることを楽しみにしています。

新人の皆さん、1年間本当にお疲れ様でした！これからも共に学び、より良い看護を目指していきましょう！

健康管理センター

ワンコイン健診で“今の健康状態”をチェックしてみませんか?

「健康診断まではまだ先だけど、少し気になる…」
そんな方へ、健康管理センターでは気軽に受けられるワンコイン健診(500円)を実施しています。内臓脂肪測定や血液検査などを通して、現在の身体の状態を簡単にチェックできます。短時間で受診できるため、お買い物や通院後にもおすすめです。
生活習慣病は、自覚症状がないまま進行することがあります。まずは“自分の身体を知ること”から始めてみませんか?お気軽に健康管理センターまでお問い合わせください。

検査の流れ

受付 → 検査 → 会計 → 帰宅 → 後日結果郵送

・受付からご帰宅まで、約10～15分程度で終了いたします。
・検査結果につきましては、後日郵送にてお届けいたします。

健診内容

通常の健康診断とは違い、医師からの結果説明や相談は行いませんが、
下記項目からお気軽に検査を行うことができます。

区分	検査内容
❶内臓脂肪測定コース	CT による内臓脂肪レベルを測定します。
❷貧血コース	貧血の有無がわかります。 赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリット、白血球、血小板
❸脂質コース	血液中の脂質異常を調べます。※空腹時の検査をおすすめします。 中性脂肪、HDL、LDL、総コレステロール
❹血糖コース	糖尿病の指標になる検査です。※空腹時の検査をおすすめします。 空腹時血糖、HbA1c
❺肝機能コース	肝障害の有無を調べます。 AST、ALT、γ -GTP
❻腎機能コース	腎機能を調べます。 クレアチニン、尿素窒素、Na、K、Cl
❼痛風コース	痛風の時に上昇する血液中の尿酸値を調べます。 尿酸、尿素窒素、クレアチニン
❽尿コース	基本的な尿検査です。 尿タンパク、尿糖、尿潜血

対象者

・地域住民の方（18 歳以上）

実施日時（事前予約制）

・実施日　：祝日を除く月～金曜日（祝日除く）
・実施時間：13:30 ～ 15:30

費用

500円（税込）
※複数コース選択可能

こんな方におすすめ

・最近お腹まわりが気になる
・健康診断の前に現在の状態を知りたい
・外来受診・健康診断をする時間がなかなかとれない
・生活習慣を改善してその効果を確認したい

ご予約・お問い合わせ

電話か直接窓口にてご予約をおすすめします。

健康管理センター

TEL：099-814-7236

お問合せ時間：平日 11：00～17：00 ／土曜 8：30～12：00

2026年度 入職式

4月1日、柔らかな春光に包まれる中、令和8年度の入職式を執り行い、40名の新しい仲間が加わりました。
医師、看護師、看護補助者、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、事務職員など、多様な専門職がそろい、病院に新たな風が吹き込まれました。初めての職場に緊張しながらも、前向きな意欲と期待を胸にした表情がとても印象的でした。これから共に学び、支え合いながら、地域医療の発展に力を尽くしてまいります。
新入職員の皆さんが安心して成長できる環境づくりに努めてまいりますので、皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

新入職医師紹介

外科　前田 裕子 先生

外科に入職しました前田裕子と申します。医師3年目の時に5か月間、こちらの病院でお世話になりました。その後、大隅鹿屋病院にて16年間程外科医として研鑽を積みました。 直近5年間は非常勤医として大阪の救命センターにて腹部救急をメインに勉強し、大隅鹿屋病院への応援を兼ねて勤務しておりました。今回こちらの病院の入職に当たり、下肢静脈瘤手術の導入・立上げを行うこととなりました。医局の先生方を始め、職員の方々にはご協力をお願いすることになりますが、宜しくお願い致します。こちらの病院には、旧鹿児島病院の頃に一緒に働いていた仲間、大隅鹿屋の外科時代に応援に来てくださっていた先生方、大隅鹿屋病院で共に働いたことのある仲間と、新入職ではありますが以前より交流のある職員の方も多く、とても心強いです。

救急科　田中 誠 先生

保坂院長との大学時代からのご縁で4月から勤務しています。元は外科医ですが、救急医療と臨床栄養が専門です。よろしくお願いします。趣味は釣り・ゴルフ・山登りです。気軽に声をかけて下さい。

麻酔科　安元 正信 先生

福岡出身ですが、縁あって4月から鹿児島徳洲会病院に入職しました麻酔科安元と申します。いつも患者様に優しい麻酔を心がけております。院内で博多弁を喋っている麻酔科医がいればそれはおそらく私です。どうぞよろしくお願い致します。

○医学博士　○厚生労働省麻酔標榜医　○厚生労働省認定臨床研修指導医　○日本専門医機構認定麻酔科専門医
○日本麻酔科学会認定麻酔認定医　○日本麻酔科学会認定麻酔指導医

●趣味…ドラム

内科　岩本 晃 先生

令和8年度より鹿児島徳洲会病院で勤めさせていただくことになりました岩本晃です。趣味はこれといったものはありませんが、音楽鑑賞とあと漫画が大好きです。最近血糖値とコレステロール値が気になり始め、運動の趣味を持とうかと検討しております。新人の割にフレッシュとは言い難い年齢ではありますが、精いっぱい頑張らせていただく所存です。

転勤・新入職員紹介

事務長　池間 亨

4月に宮古島徳洲会病院より着任いたしました。
徳洲会グループが掲げる「年中無休・24時間オープン」「救急を断らない」という理念を大切に、地域住民の皆様の健康と生活を守るため、事務方から現場を全力で支えて参ります。職員の皆様と緊密に連携し、地域から「なくてはならない病院」として信頼され続けるよう、より質の高い医療サービスの提供に尽力いたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

看護部長　大浦 順子（写真左）

4月より福岡徳洲会病院より転勤してまいりました。鹿児島は初めてでわからないことも多いと思いますがよろしくお願いします。好きな言葉は「笑門来福」です、常に笑顔で仕事に精進して参ります。

●趣味…つまみ細工、己書

看護副部長　泊 春代（写真右）

4月1日付けで屋久島徳洲会病院より転勤して参りました。屋久島とは病院の規模も違い戸惑うことも多いですが、1日でも早く皆様のお力になれるよう笑顔で頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

●趣味…野球観戦

看護師　田畑 壮麻

実際の現場は学校や実習で学んだ内容とは異なり、教科書通りにいかない難しさを感じました。しかし、先輩看護師の丁寧な指導や話しやすい雰囲気しに支えられ、前向きに取り組めると感じています。今後は患者さんの気持ちに寄り添った看護ができるよう努力していきたいです。

臨床検査技師　石津 結樹子（写真左）

臨床検査技師として患者様に安心していただけるよう、正確で安全な検査を提供できるよう努めます。また、責任感を持って一つ一つの業務に取り組み、知識と技術の向上に励みながら、信頼される存在を目指していきます。

電子カルテ×生成AI

医療文書作成の新しいかたちへ

当院では現在、電子カルテと連携した生成AIの導入を進めています。
このシステムでは、電子カルテの情報をもとに、

退院サマリ　看護サマリ　紹介状

などの文書を、AIが自動で作成することが可能です。これまで医療文書の作成には多くの時間を要していましたが、生成AIの活用により、その作業負担の軽減が期待されています。
実際に、紹介状の作成では数分程度での作成が可能となるケースもあり、業務効率の向上に寄与しています。
また、電子カルテ内の情報をもとに文章を生成するため、記載内容の抜けや漏れの防止にもつながり、記録の質の均一化にも貢献します。
現在は段階的に導入・検証を進めており、安全性と運用性を確保しながら、現場に即した活用を進めています。
なお、生成された文書については、必ず医療従事者による最終確認を行ったうえで使用しています。
今後は、さらなる機能拡張と活用範囲の拡大を図り、医療の質向上と働き方改革の両立を目指していきます。

救急救命士のユニフォームをリニューアルしました

当院では、このたび救急救命士が着用するユニフォームを一新いたしました。

新しいユニフォームは、胸元に「救急救命士」と明記し、袖には「鹿児島徳洲会病院」、背面には「Kagoshima Tokushukai Hospital」と表記するなど、ひと目で職種と所属が分かるデザインとなっております。

救急救命士は、緊急度の高い現場において医師・看護師と連携し、命を守る最前線で重要な役割を担っています。

今後もチーム一丸となって地域医療を支え、患者様やご家族の皆様に安心していただける医療の提供に努めてまいります。

テミ、もうすぐ3歳。 ー数字で見る、院内を支える存在ー

当院で活躍するテミは、導入から約2年半が経ち、“もうすぐ3歳”を迎えます。

2023年秋の導入以降、テミは検体搬送を中心に運用を重ねてきました。これまでに搬送した検体数は、単純計算で10,428件（2026年3月時点）にのぼります。さらに、搬送距離に換算すると、その総移動距離は膨大なものになります。繁忙時には1日あたり約6kmを走行しており、この積み重ねは、まさに院内を支え続けてきた証です。

この距離をスケールを変えて見てみると――

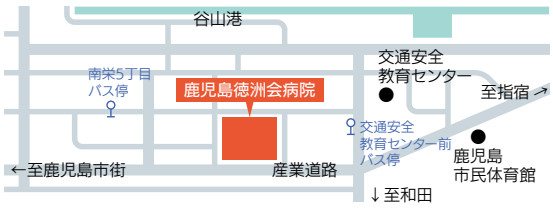
地球1周（約40,000km）と比較すると→約3.6%（約1/28周）に相当

日本列島で考えると→鹿児島から北海道の大部分に届く距離

日々の業務の中では見えにくいものの、その積み重ねは確実に現場の効率化と負担軽減につながっています。テミはこれからも、正確に、着実に、そして休むことなく院内を走り続けます。テクノロジーの進化により、医療現場のあり方は大きく変わりつつあります。その中でテミは、“人にしかできない医療”を支えるパートナーとして、これからも成長を続けていきます。もうすぐ3歳。当院の業務を支える一員として、これからも進化を続けていきます。

医療法人 徳洲会
鹿児島徳洲会病院
Medical Corporation Kagoshima Tokushukai Hospital
〒891-0122 鹿児島市南栄5丁目10番地51
TEL: 099-268-1110　FAX: 099-267-1122
https://www.kagotoku.jp

公式サイト　Instagram



鹿児島徳洲会病院広報誌 あいとぴあ vol.35
発行元／医療法人 徳洲会 鹿児島徳洲会病院 広報委員会
発行人／保坂征司
発行月／令和8年5月